

河川・道路事業学ぶ

酒田六中生が職場体験

道路建設現場などを視察し、国交省の河川、道路業務を学んだ 〓酒田市内



酒田市酒田六中の2年男子生徒2人が6、7の両日、同市の国土交通省酒田河川

国道事務所職場体験学習を行い、工事現場の視察などを通じて河川、道路事業

の重要性を学んだ。

越田一磨君(14)、渡部竜矢君(14)を受け入れ、県建設業協会が協力。初日は道路や橋といった社会基盤整備に携わる仕事内容、災害復旧の実践などを学び、地域高規格道路の余目酒田道路の建設現場などを視察した。「普段は近づけない、見えない部分を教えてもらった」と越田君。渡部君は「いろんな人が関わり、自分たちの生活に役立つ仕事だと分かった」と話していた。